

平成22年12月美馬市議会定例会議事日程（第3号）

平成22年12月20日（月）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 議案第63号 美馬市過疎地域自立促進特別措置法に基づく市税の課税免除に関する条例の制定について
- 議案第64号 美馬市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 議案第65号 美馬市体育館設置条例の一部改正について
- 議案第66号 美馬市事業所等設置奨励条例の一部改正について
- 議案第67号 美馬市消防事務手数料条例の一部改正について
- 議案第68号 平成22年度美馬市一般会計補正予算（第3号）
- 議案第69号 平成22年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第70号 平成22年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第71号 平成22年度美馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第72号 平成22年度美馬市水道事業会計補正予算（第2号）
- 議案第73号 徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の名称変更に伴う徳島県市町村総合事務組合規約の変更について
- 議案第74号 美馬地区広域行政組合の共同処理する事務の変更及び美馬地区広域行政組合規約の変更について
- 議案第75号 辺地に係る総合整備計画の策定について
- 議案第76号 辺地に係る総合整備計画の策定について
- 議案第77号 辺地に係る総合整備計画の策定について
- 議案第78号 辺地に係る総合整備計画の策定について
- 議案第79号 辺地に係る総合整備計画の策定について
- 議案第80号 辺地に係る総合整備計画の策定について
- 議案第81号 辺地に係る総合整備計画の策定について
- 議案第82号 辺地に係る総合整備計画の変更について
- 議案第83号 辺地に係る総合整備計画の変更について
- 議案第84号 辺地に係る総合整備計画の変更について
- 議案第85号 辺地に係る総合整備計画の変更について
- 議案第86号 美馬市脇町西部デイサービスセンター等の指定管理者の指定について

議案第 87 号 美馬市美馬デイサービスセンターの指定管理者の指定について

議案第 88 号 美馬市穴吹高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について

議案第 89 号 美馬市木屋平高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について

議案第 90 号 美馬市国民健康保険高齢者保健福祉支援センターの指定管理者の指定について

議案第 91 号 夏子農林水産物直売・食材供給施設の指定管理者の指定について

日程第 3 発議第 5 号 大幅増員と夜勤改善で安全安心の医療介護の実現を求める意見書について

発議第 6 号 地域医療と国立病院の充実を求める意見書について

日程第 4 閉会中の継続審査について

日程第 5 議員派遣の件について

日程第 6 議員の辞職について

追加日程第 1 議案第 92 号 平成 22 年度美馬市一般会計補正予算（第 4 号）

平成22年12月美馬市議会定例会会議録（第3号）

◎ 招集年月日 平成22年12月20日

◎ 招集場所 美馬市議会議場

◎ 開 議 午前10時16分

◎ 出席議員

1番	中川 重文	2番	林 茂	3番	武田 喜善
4番	上田 治	5番	郷司千亜紀	6番	藤田 元治
7番	藤原 英雄	8番	井川 英秋	9番	西村 昌義
10番	国見 一	11番	久保田哲生	12番	片岡 栄一
13番	原 政義	14番	川西 仁	15番	三宅 共
16番	谷 明美	17番	前田 良平	18番	三宅 仁平
19番	藤川 俊	20番	武田 保幸		

◎ 欠席議員

なし

◎ 地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	牧田 久
副市長	河野 尚二
政策監	木下 慎次
企画総務部長	新井榮之資
保険福祉部長	逢坂 章人
市民環境部長	小笠 博文
経済部長	大垣賢次郎
建設部長	武田 季三
水道部長	藤見 治男
消防長	大久保利幸
福祉事務所長	西前 清美
木屋平総合支所長	藤本 高次
企画総務部総務課長	加美 一成
企画総務部秘書広聴課長	吉田ますみ
企画総務部財政課長	緒方 利春
会計管理者	岡 建樹

代表監査委員
教育長
教育次長

松家 忠秀
光山 利幸
佐藤 健二

◎ 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長

井上 淳一

議会事務局次長

藤岡 博子

議会事務局次長補佐

小野 洋介

◎ 議事日程

議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

◎ 会議録署名議員の氏名

議長は会議録署名議員に次の3名を指名した。

20番 武田 保幸 議員

1番 中川 重文 議員

2番 林 茂 議員

開議 午前10時16分

◎議長（藤川 俊議員）

開会に当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

本日までそれぞれ付託されました委員会につきましては、鋭意ご審査をいただきまして本日を迎えたわけでございます。今年最後の議会、そして最終日と相なってまいりました。どうぞ最後の議会にふさわしいようなお取り計らいをお願い申し上げます。開会といたします。

ただ今より本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元にご配付の日程表のとおりでありますので、よろしくお願い申し上げます。

最初に、私の方から申し上げておきます。去る8日の本会議における一般質問の中で、中川君の発言の一部に不適当な部分がありましたので、これを私は修正をいたし、善処いたしたいと存じますので、報告いたしておきますので、ご了解をいただきますようお願い申し上げます。

それでは、本日の日程に入ります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、20番 武田保幸君、1番 中川重文君、2番 林 茂君を指名いたしますので、お三方よろしくお願い申し上げます。

日程第2、議案第63号、美馬市過疎地域自立促進特別措置法に基づく市税の課税免除に関する条例の制定についてから、議案第91号、夏子農林水産物直売・食材供給施設の指定管理者の指定についてまでの29件を一括議題といたします。

この件につきましては、所管の常任委員会に付託しておりましたので、各委員長の報告を求めます。

最初に、産業常任委員長、片岡栄一君。

◎12番（片岡栄一議員）

議長、12番。

◎議長（藤川 俊議員）

片岡君。

[12番 片岡栄一議員 登壇]

◎12番（片岡栄一議員）

おはようございます。議長のご指名がございましたので、産業常任委員会の審査結果を報告いたします。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第66号、美馬市事業所等設置奨励条例の一部改正について、議案第68号、平成22年度美馬市一般会計補正予算（第3号）のうち当委員会関係分、議案第71号、平成22年度美馬市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）、議案第72号、平成22年度美馬市水道事業会計補正予算（第2号）、議案第91号、夏子農林水産物直売・食材供給施設の指定管理者の指定について、以上5

議案について、審査のため、去る12月13日に委員会を開催いたしました。

出席の委員は私を含め6名であります。

付託されました議案審査に当たり、詳細なる説明を求め、慎重審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

それでは、質疑の内容についてその一部を報告いたします。

委員から、議案第68号、平成22年度美馬市一般会計補正予算（第3号）農業振興費中、耕作放棄地解消促進実証事業補助金について質疑がありました。理事者からは、美馬市においても耕作放棄地が増加している状況にある、そういった中、営農拡大支援と耕作放棄地の解消を目的として実施する事業であって、今回は特定建設業から農業へ参入した事業者に対し農業機械等の購入補助をするものであり、財源については県の単独事業に市が10%上乗せして実施するものであるとの答弁がございました。引き続き、委員から、今回は建設事業者の参入とのことであるが、認定農業者等からの申請があれば、どのように対処するのかとの質疑があり、理事者からは申請農業者と協議を重ねながら、国・県補助事業に対応できるものであれば当然対応してまいりたいとの答弁があり、委員からは耕作放棄地の拡大は大変大きな問題であり、耕作放棄地の解消に向け国・県の施策に迅速に対応していただき、有利なものがあれば農家等に対し周知に努めていただきたいとの意見がございました。

また、当委員会では調査未了の事件について閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で産業常任委員長の報告を終わります。

◎議長（藤川 俊議員）

ありがとうございました。

続きまして、福祉文教常任委員長、郷司千亜紀君。

◎5番（郷司千亜紀議員）

はい、5番。

◎議長（藤川 俊議員）

郷司君。

[5番 郷司千亜紀議員 登壇]

◎5番（郷司千亜紀議員）

議長のご指名がございましたので、福祉文教常任委員会の審査結果を報告いたします。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第65号、美馬市体育館設置条例の一部改正についての条例案件1件、議案第68号、平成22年度美馬市一般会計補正予算（第3号）のうち当委員会関係分、議案第69号、平成22年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）及び議案第70号、平成22年度美馬市介護保険特別会計補正予算（第2号）までの特別会計補正予算案件2件、議案第86号、美馬市脇町西部デイサービスセンター等の指定管理者の指定についてから、議案第90号、美馬市国民健康保険高齢者保健福祉支援センターの指定管理者の指定についてまでの5件につ

いて、審査のため、去る12月14日、委員会を開催いたしました。

出席の委員は私を含め7名であります。

付託されました議案の審査に当たり、関係部署より詳細なる説明を求め、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

それでは、質疑の内容について、その一部を報告いたします。

委員から、脇町体育館解体後の有効な跡地利用について質疑がありました。理事者からは、9月末に体育館の解体工事が終了したことに伴い、普通財産に変更となるため、10月に契約管財課と財産引き継ぎを行った、今後は普通財産として契約管財課が管理していくとの答弁がありました。

次に、当委員会に付託されました陳情書等についてであります。大幅増員と夜勤改善で安全安心の医療介護の実現を求める陳情書、及び地域医療と国立病院の充実を求める陳情書2件について内容を検討した結果、関係機関への意見書提出が適当との結論となり、後ほど発議として提案させていただきますので、よろしく願いいたします。

また、当委員会は調査未了の事件について閉会中の継続調査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で福祉文教常任委員会委員長の報告を終わります。

◎議長（藤川 俊議員）

はい、ありがとうございました。

続いて、総務常任委員長、井川英秋君。

◎8番（井川英秋議員）

8番、井川。

◎議長（藤川 俊議員）

井川君。

[8番 井川英秋議員 登壇]

◎8番（井川英秋議員）

おはようございます。議長のご指名をいただきましたので、総務常任委員会の方から審査結果のご報告をさせていただきます。

本委員会は、今期定例会において付託されました議案第63号、美馬市過疎地域自立促進特別措置法に基づく市税の課税免除に関する条例の制定について、議案第64号、美馬市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について、議案第67号、美馬市消防事務手数料の一部改正について、議案第68号、平成22年度美馬市一般会計補正予算（第3号）のうち当委員会分ほか、議案第73号、徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の名称変更に伴う徳島県市町村総合事務組合規約の変更についてから、議案第85号、辺地に係る総合整備計画の変更についてまでの13件、合わせて17議案について、審査のため、去る12月15日に委員会を開催いたしました。

出席された委員は、私を含め7人でございます。

付託されました議案の審査に当たり、関係部署より詳細なる説明を求め、慎重に審査を

いたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

それでは、質疑の内容について一部を報告いたします。

委員から議案第68号、平成22年度美馬市一般会計補正予算（第3号）総務費の中で、代替バス事業費についてその内容とアンケート調査の結果、今後どのような方針であるのかについて質疑がございました。理事者からはアンケート調査9項目について木屋平地区を除く旧3町の全世帯を対象に実施し、10月末で回収を終了し、現在は集計中であり、今後分析すること。また、今後の方向性については、アンケート調査をもとに本市の地理的条件等に対応可能な交通体系を検討していきたいとの答弁がございました。また、委員からは辺地に係る総合整備計画の策定について、過疎計画と競合するのではないかと質疑がございました。理事者からは、本市は全域が過疎地域の指定になっており、特に山間部などの条件的に不利な地域は辺地として指定されている、そこで、辺地計画に登載されている事業は過疎計画にも登載されており、起債枠の関係もあるが、まず辺地地域には有利な辺地債を使うことを前提としていると答弁がございました。

また、当委員会は調査未了の事件について閉会中の継続審査を決定し、議長まで申出書を提出いたしました。

以上で総務委員会の報告を終わります。

◎議長（藤川 俊議員）

以上で、各常任委員長の報告を終結いたします。

これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

◎議長（藤川 俊議員）

なしと認めます。

これより、討論に入りたいと存じます。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

◎議長（藤川 俊議員）

討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより採決をいたします。

議案第63号、美馬市過疎地域自立促進特別措置法に基づく市税の課税免除に関する条例の制定についてから、議案第67号、美馬市消防事務手数料条例の一部改正についてまでの5件について、一括採決をいたしたいと存じます。

議案第63号から議案第67号までについて、委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。

議案第63号から議案第67号までの5件について、委員長の報告のとおり決することに異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤川 俊議員）

異議なしと認めます。よって、議案第63号から議案第67号までの5件については、原案のとおり可決されました。

◎議長（藤川 俊議員）

次に、議案第68号、平成22年度美馬市一般会計補正予算（第3号）について採決をいたします。

議案第68号について、委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。

議案第68号について、各委員長の報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤川 俊議員）

異議なしであります。よって、議案第68号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第69号、平成22年度美馬市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）から、議案第72号、平成22年度美馬市水道事業会計補正予算（第2号）までの4件について、一括採決をいたします。

議案第69号から議案第72号までの4件について、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。

議案第69号から議案第72号までの4件については、委員長の報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤川 俊議員）

異議なしと認めます。よって、議案第69号から議案第72号までの4件については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第73号、徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の名称変更に伴う徳島県市町村総合事務組合規約の変更についてから、議案第85号、辺地に係る総合整備計画の変更についてまでの13件について、一括採決をいたします。

議案第73号から議案第85号までの13件について、委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。

議案第73号から議案第85号までの13件について、各委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤川 俊議員）

異議なしと認めます。よって、議案第73号から議案第85号までの13件については、原案のとおり可決されました。

次に、議案第86号、美馬市脇町西部デイサービスセンター等の指定管理者の指定についてから、議案第91号、夏子農林水産物直売・食材供給施設の指定管理者の指定につ

いてまでの6件について、一括採決を行います。

議案第86号から議案第91号までの6件につきましては、各委員長の報告はいずれも原案可決であります。

お諮りいたします。

議案第86号から議案第91号までの6件については、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(藤川 俊議員)

異議なしと認めます。よって、議案第86号から議案第91号までの6件につきましては、原案のとおり可決されました。

日程第3、発議第5号、大幅増員と夜勤改善で安全安心の医療介護の実現を求める意見書について、及び発議第6号、地域医療と国立病院の充実を求める意見書についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

◎5番(郷司千亜紀議員)

はい、5番。

◎議長(藤川 俊議員)

5番、郷司千亜紀君。

[5番 郷司千亜紀議員 登壇]

◎5番(郷司千亜紀議員)

ただ今上程されました発議第5号、大幅増員と夜勤改善で安全安心の医療介護の実現を求める意見書について、及び発議第6号、地域医療と国立病院の充実を求める意見書についての提案理由の説明を一括して行います。

まず、発議第5号、大幅増員と夜勤改善で安全安心の医療介護の実現を求める意見書についてであります。日本の医療や介護現場の実態は人員不足が深刻で、労働環境は苛酷なものとなっています。7割を超える看護職員が慢性疲労を訴え、約9割の看護職員がミス・ニアミスの経験があることを認めております。厳しい労働環境に従事する看護師等の労働条件の抜本的改善は、安全・安心の医療介護実現のためには不可欠であると考えます。また、医療・社会保障予算をほかの先進国並みに増やし、国民が安心して暮らしている社会保障施制度の充実も求められています。

このことから、改めて国に対し強く訴えていく必要があると考え、意見書を提出するものであります。内容につきましては、お手元に配付のとおりでございます。

続きまして、発議第6号、地域医療と国立病院の充実を求める意見書についての提案理由の説明をいたします。医師・看護師不足や公的病院の縮小・閉鎖によって、救急患者の受け入れ先がない等、地域医療が崩壊しかねない事態が全国で生じております。国立病院はがん・循環器などの高度医療や研究とともに災害医療・へき地医療など民間では困難な医療分野を担い、地域医療においても重要な役割を果たしています。しかし、政府は独

立行政法人の原則廃止を掲げ、国立病院に対して非効率病床の削減などを求めています。現に、東徳島医療センターでは大幅に病床が削減されております。今、地域住民は地域医療に対して大きな不安を抱えており、国立病院の充実・強化を図り、安心できる医療体制の確保が緊急の課題となっております。

このことから、改めて国に対し強く訴えていく必要があると考え、意見書を提出するものであります。内容につきましては、お手元に配付のとおりでございます。

議員各位のご賛同のほどをよろしくお願いいたします。

◎議長（藤川 俊議員）

ありがとうございました。

以上で発議に係る提案理由の説明は終わりました。

発議第5号、及び発議第6号の趣旨は内容その他につきまして明白、簡明であります。よって、質疑討論を省略し、直ちに採決をいたしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤川 俊議員）

異議なしであります。よって、直ちに採決を行いたいと思っております。

お諮りいたします。

まず、発議第5号について、原案どおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤川 俊議員）

異議なしであります。よって、発議第5号は原案のとおり可決されました。

可決されました意見書につきましては、関係機関へ送付いたしたいと存じます。

続いて、お諮りいたします。

発議第6号について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤川 俊議員）

異議なしであります。発議第6号は原案のとおり可決されました。

ただ今可決されました意見書につきましては、直ちに関係機関の方へ送付いたしたいと存じます。

ここで、議事の進行上、小休いたします。資料を皆さんのお手元の方へ送付いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

小休 午前10時42分

再開 午前10時43分

◎議長（藤川 俊議員）

それでは、休憩前に引き続き会議を再開いたします。

お諮りいたします。

市長より議案第92号、平成22年度美馬市一般会計補正予算（第4号）が提出されました。

この際、日程に追加し、直ちに議題といたしたいと存じます。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎議長（藤川 俊議員）

異議なしであります。

日程に追加し、議題とすることに決しました。

追加日程第1、議案第92号、平成22年度美馬市一般会計補正予算（第4号）についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

◎市長（牧田 久君）

議長。

◎議長（藤川 俊議員）

牧田市長。

[市長 牧田 久君 登壇]

◎市長（牧田 久君）

ただ今上程をいただきました議案第92号、平成22年度美馬市一般会計補正予算（第4号）について、ご説明を申し上げます。

今回の補正予算は先月26日に成立をいたしました国の補正予算によりまして、子宮頸がん等・ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金が創設をされたことに伴いまして、この対象となりますワクチン接種事業を迅速に実施するために、本日追加提案をさせていただきます。補正予算額は2,180万円となっておりますが、今回の補正予算を通じ、現在、中学校3年生を対象として実施をいたしております子宮頸がん予防ワクチンの接種事業を、中学校1年生から高校1年生に相当する年齢まで拡充いたしまして、全額を助成することといたしております。また、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種につきましても、ゼロ歳児から4歳児までを対象といたしまして、接種費用の全額を助成することといたしております。この三つのワクチンは予防効果が高いものでございまして、ワクチン接種事業に迅速に取り組むことによりまして、子供たちの健やかな成長につながるものと考えております。

よろしくご審議をいただきまして、原案のとおりご可決を賜りますようお願いを申し上げます。提案理由とさせていただきます。

◎議長（藤川 俊議員）

以上で、市長よりの提案理由の説明を終わります。

これより、質疑を行います。質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

◎議長（藤川 俊議員）

なしと認めます。

質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第92号については、会議規則等37条第3項の規定により、委員会付託を省略いたしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(藤川 俊議員)

異議なしと認めます。よって、議案第92号は委員会付託を省略することに決しました。

これより討論を行います。

議案第92号について討論ございませんか。

(「なし」の声あり)

◎議長(藤川 俊議員)

なしと認め、討論を終結いたします。

これより採決を行います。

議案第92号について、原案どおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(藤川 俊議員)

異議なしと認めます。よって、追加日程第1、議案第92号、平成22年度美馬市一般会計補正予算(第4号)は可決されました。

続きまして、日程第4、閉会中の継続調査についてを議題といたします。

お手元に配付をいたしておりますとおり、閉会中の継続調査について申出書が提出されております。

お諮りいたします。

継続調査につきましては、各委員長の申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(藤川 俊議員)

異議なしと認めます。よって、継続調査については各委員長が申出書のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することに決定をいたしました。

次に、日程第5、議員派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。

会議規則第160条の規定により、お手元にご配付のとおり議員派遣することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(藤川 俊議員)

異議なしと認めます。よって、お手元にご配付のとおり議員派遣をすることに決定をいたしました。

ただ今議決されました議員派遣に変更がありました場合、措置については議長に委任されたいと思いますので、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(藤川 俊議員)

異議なしと認めます。よって、議員派遣に変更がありました場合の措置については、議長にお任せいただくことに決定をいたしました。

日程第6、議員の辞職についてを議題といたします。

藤田元治君から議員の辞職願が出されております。

地方自治法第117条の規定により、藤田元治君の退席を求めます。

(6番 藤田元治議員 退席)

◎議長(藤川 俊議員)

辞職願につきましては事務局をして朗読をいたさせますので、お願い申し上げます。

◎議会事務局長(井上淳一君)

局長。

◎議長(藤川 俊議員)

局長。

◎議会事務局長(井上淳一君)

それでは、辞職願につきまして朗読をいたします。

平成22年12月15日、美馬市議会議長、藤川俊殿。美馬市議会議員、藤田元治。辞職願。今般、一身上の都合により、平成22年12月20日限りをもって議員を辞職したいから、許可されるようお願い出ます。

以上でございます。

◎議長(藤川 俊議員)

以上で辞職願の朗読を終わります。

藤田元治君の議員辞職を許可することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎議長(藤川 俊議員)

異議なしと認めます。よって、藤田元治君の議員辞職を許可することに決定をいたしました。

藤田元治君の入場を許可いたします。

(6番 藤田元治議員 入場)

◎議長(藤川 俊議員)

藤田元治君よりあいさつが議長に対して求められておりますので、議長はこれを許可いたします。

藤田元治君、ごあいさつをしてください。

◎6番(藤田元治君)

大変貴重な時間をいただきまして、ごあいさつをさせていただく機会をいただきました

ことを、心から感謝を申し上げます。

私はこのたび、これまでの議員としての経験、そしてまた皆様方にご指導いただいたことを生かし、新たなる挑戦をすることを決意し、議員を辞職することといたしました。これまで皆様方からいただきました温かいご指導、ご鞭撻に心から感謝を申し上げますと同時に、任期半ばで職を辞することに対する市民の皆様方のご理解を賜りたいと思います。私は美馬町議会議員、美馬市議会議員として約10年間、議員として行政に携わらせていただきました。その間一貫して、政治は人、政策は心、人々の生活を守るのが政治であるという信念のもとで議員活動を行ってまいりました。そして、いい施策は人を思いやる心、人の立場を理解する心から生まれてくるものであるという意味から、政治は人、政策は心であると考えてまいりました。

時の流れは、私たちの生活に大きな変化をもたらそうとしております。今、時代は社会情勢の変化によって基礎自治体に求められていることも大きく変化をしようとしております。しかしながら、どのような大きな変化があろうとも、ふるさと美馬市を思う気持ち、ふるさと美馬市を愛する気持ちというものは不変のものがあります。市長を始め理事者の皆様方におかれましては、だれもが住みたくなる、真の四国のまほろば美馬市の実現に向け、ご奮闘、ご健闘をご祈念申し上げます。

藤川議長を始め先輩、同僚議員の皆様方におかれまして私に対していただきましたご友情、ご厚情はかけがえのないものであります。議員の皆様方におかれましては、美馬市の更なる発展に対してご活躍することをご祈念申し上げます。

そして、私の心からのごあいさつ、お礼に代えさせていただきます。大変充実した期間でございました。本当にありがとうございました。

◎議長（藤川 俊議員）

以上で藤田元治君の退任のごあいさつを終わります。藤田君には健勝にて活躍あらんことを議長の方からは申し添えておきます。

以上をもちまして、本定例会に付議されました事件はすべて議了いたしました。

閉会に当たり、市長からごあいさつが求められておりますので、これを許可いたします。

◎市長（牧田 久君）

市長。

◎議長（藤川 俊議員）

牧田市長。

[市長 牧田 久君 登壇]

◎市長（牧田 久君）

美馬市議会12月定例会の閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本定例会も本日最終日を迎えましたが、議員各位におかれましては大変お忙しい中、連日にわたりまして活発なご審議を賜り、提出をさせていただきましたすべての議案につきまして原案のとおりご可決を賜り、心から厚く御礼を申し上げる次第でございます。議案審議等の過程におきまして、議員各位からちょうだいいたしましたご意見、ご提言に

つきましては、十分に検討を加えながら今後の市政運営に反映をさせてまいり所存でございますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

さて、国政におきましては依然として先行きが不透明な状況が続いておりますが、年明けには通常国会が召集をされまして、新しい成長戦略実現に向けた最終ステップとなる経済対策事業などが盛り込まれた新年度予算案が審議をされることとなっております。本市といたしましては、今後ともこうした経済対策事業を有効に活用するために、常にアンテナを高く掲げ、情報の収集に努めてまいりますとともに、内容を十分に見きわめながら、市民生活の安定や地域経済の向上につながる施策を推進してまいりたいと考えております。

また、藤田元治議員におかれましては、合併以来、美馬市議会議員として市政発展のために大変なご尽力を賜ってまいりました。心から御礼を申し上げる次第でございます。今後、ますますご活躍をされますことをご期待申し上げますのでございます。藤田議員の先ほどのごあいさつにもございましたけれども、ずっと議員生活を通じて貫徹をさせてこられました温かい思いやりのあるこれからの政治哲学を、ぜひひとつご貫徹をいただきまして、美馬市政に変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げますところでございます。大変ご苦労さまでございました。

結びとなりますが、本年も残すところあとわずかとなりまして、寒さも一段と厳しくなっております。議員各位におかれましては健康に十分ご留意をいただき、輝かしい新年を迎えられますようにご祈念を申し上げまして、閉会に当たってのごあいさつとさせていただきます。大変ありがとうございました。

◎議長（藤川 俊議員）

以上で本議会に付議されました案件はすべて終了いたしました。

本日はこれにて閉会といたしたいと存じます。

閉会に当たり、ごあいさつを申し上げます。

大変1年間ご苦労でございました。大変困難な中、政治は推移をいたしておるわけですが、将来に対してほとんど処方箋の見えないまま、長い暗いトンネルの中の進行中ではありますが、今年を終わるに当たりまして、来年こそは将来にほのかなともしびでもとすことができれば、議会としてこれにまさる幸せはないのではなかろうか、そういうふうに思うわけであります。理事者あるいは議会を問わず、目標は一つであります。一体となって、そして市民生活の進展のために全知全能を傾けてこれから取り組んでまいりたい、そういうふうに述懐をいたすわけでございます。あといろいろと行事もあられましようけれども、まさに時季向寒のみぎりでございます。皆様方には十分ご自愛をされまして、市政発展のために鋭意努力されんことを切にお願いを申し上げまして、閉会の言葉といたします。

大変ご苦労でございました。これにて閉会といたします。

閉会 午前11時00分